



小野塚「銅」



新種目 スキー女子ハーフパイプ

日本メダル8個目



フリースタイルスキー女子ハーフパイプで銅メダルを獲得し、笑顔で日の丸を掲げる小野塚彩那=20日、ソチ(共同)

【ソチ共同】ソチ冬季五輪第14日の20日、新種目のフリースタイルスキー女子ハーフパイプ(HP)で小野塚彩那(25)＝石打丸山ク＝が銅メダルを獲得した。日本のメダルは8個目で海外開催の冬季五輪で最多だった。

た1992年アルベールビル五輪の7個を上回った。フリースタイルスキーの日本勢の表彰台は、2002年ソルトレークシティー五輪女子モーグルで里谷多英が3位になって以来、19日のスノーボード女子パラレル大回転2位の竹内智香(30)＝広島ガス＝に続いて今大会で2人目の女子メダリストが誕生した。

新潟県出身の小野塚はアルペンや基礎スキーを経てHPに転向。昨年の世界選手権で3位になるなど力を伸ばし、五輪でもジャンプの高さを生かした。

三星は決勝逃す
父親が会津若松市出身の三星マナミ(30)＝野沢温泉スキーク＝は決勝に進めなかった。



小野塚彩那の決勝2回目のエアソチ(共同)

真央6位
鈴木8位

【ソチ共同】ソチ五輪のフィギュアスケート女子で、浅田真央(中京大)は6位だった。鈴木明子(邦和スポーツランド)は8位、村上佳菜子(中京大)は12位。アデリナ・ソトニコワ(ロシア)が金メダルを獲得した。